

移住促進先進地視察研修報告

2月13日(木)～14日(金)に移住促進先進地視察研修を開催しましたので報告します。

■目的

- ・民間アパートや宿泊施設を活用した「ちょっと暮らし(お試し暮らし)」の事例研修
- ・官民一体で移住定住対策を行い、移住者間交流を積極的に推進している先進地の事例研修

■研修先

① くしろ長期滞在ビジネス研究会

【ちょっと暮らしについて】

- ・アパートやホテルの**空き部屋を有効活用し長期滞在者の受入**
- ・生活用品(家電など) ⇒ **レンタル方式**
- ・新築住宅を建てる方の一時的な住まいとしても活用
- ・キッチン付の物件ニーズが高い

【交流事業について】 (地域おこし協力隊の活用)

- ・長期滞在者交流会や地域学習講座を企画し交流を図ることで、知り合いを増やす機会をつくっている。費用は参加者からの会費や研究会会費を充てている



No.1	みなど21
間取り	シングル・ツイン
所在地	錦町2-1-4
月額	78,000～12万円
業者名	アパートメントホテルみなど21
連絡先	0154-22-7251

【長期滞在用物件(マンスリーマンション)】

部屋タイプ	基本家賃価格帯(賃貸物件)	料金
1ルーム・1K	50,000円～85,000円	家賃 毎月 60,000 駐車場 毎月 7,500 炊具・清掃料 1ヶ月 20,000 保証金(先納金) 1ヶ月 25,000 家賃料 4,430 合計 116,930 保証金は水通・光熱費等に充当し、返金はいたしませんのでご了承ください。
1DK	50,000円～70,000円	ペットがいる場合は清掃料プラス5,000円加算になります。
2DK	55,000円～95,000円	布団1組追加の場合は5,000円プラスになります。
3LDK	90,000円～	

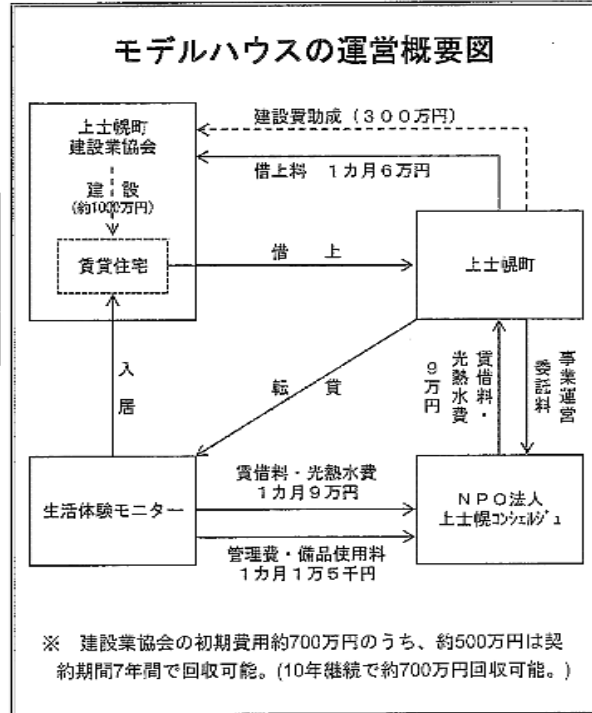
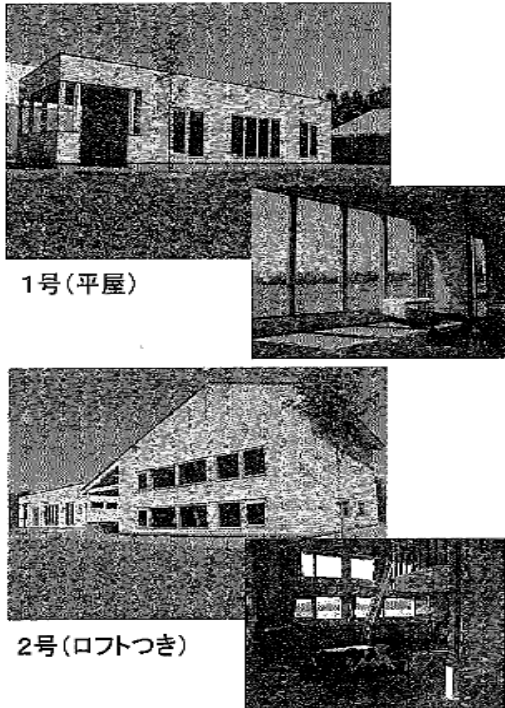


※生活用品レンタル代金別途

② NPO法人上土幌コンシェルジュ・上土幌町役場

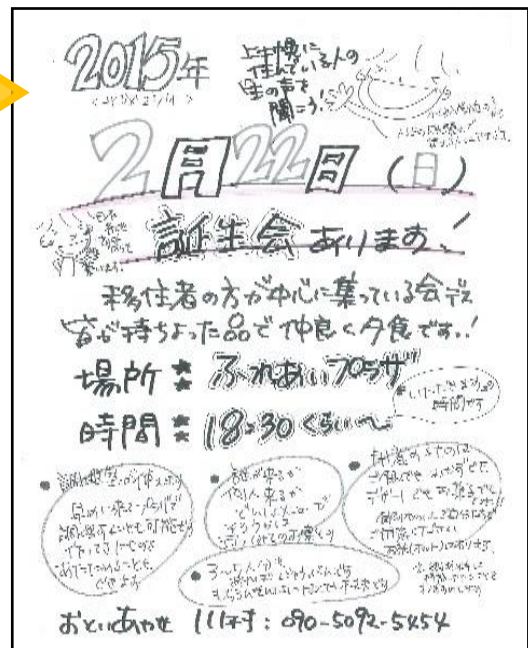
【民間賃貸住宅建設促進事業】

- 建設業協会とNPO、上土幌町が連携し「民間賃貸住宅建設促進事業（生活体験モデルハウス）」を運営
 - 建物建設は建設会社が行い、上土幌町が建設費の補助及び借上（借上料支払）
 - モデルハウスの運営はNPOで行い、上土幌町が委託料をNPOへ支払
 - 生活体験者は賃借料・光熱水費及び管理費・備品使用料をNPOへ支払



【丁寧な移住定住対策の取り組み】

- お試し暮らし住宅の入居者と移住者の交流会
 - ⇒ **移住者が自ら企画**して食事会を毎月実施している
- 手作りのまちなか案内資料
 - ⇒ **アナログによる親しみやすさ** 手作りチラシ
- NPO職員なので担当者の異動がない
 - ⇒ **担当者がいつでも**いてくれる安心感



【移住対策事業の成果】

- 生活体験 36組 102名 (延 1,279人/日)
- 完全移住 43組 84名
- 二地域居住 3組 4名

【ふるさと納税と移住対策】

- 上土幌町では、移住対策によってマチの応援団を増やし、ふるさと納税制度を活用した町財源確保と、財源を活かした子育て・教育事業の推進を図っています。

ふるさと納税額

平成 25 年度 2億4,350万円

平成 26 年度 8億5,358万円 (2月研修時点)

子育て少子化対策夢基金事業

- 幼稚園の無料化、医療費が高校生まで無料、中学・高校吹奏楽部の楽器購入
- 上土幌町認定子ども園の建設、スクールバス1台の購入